

2011 年元旦

特定課題研究プロジェクト 募集

2011 年 6 月スタートの特定課題研究プロジェクトを募集いたします。

今回採択されるプロジェクトは、2013 年度学会大会で研究成果を報告し、2014 年度の学会紀要第 20 号に成果を掲載する予定です。

2007 年度から特定課題研究のテーマを会員から公募し、研究委員会の審査、理事会での承認を得たものを学会の特定課題研究プロジェクトとして採択しています。その際、各プロジェクトに本学会の理事を最低一人は含めることになっています。期間は 3 年間です。採択件数は年度あたり 1 件とし、少額ですが予算措置をいたします。昨年度の予算によりますと、1 年め 10 万円、大会発表年は 20 万円、3 年めは 10 万円配分することができる見通しです。採択されたプロジェクトは、公開研究会などを積み上げて、最終的に研究大会時に特定課題研究としてその成果を公開し、それを学会紀要『国際理解教育』に特集としてまとめます。その際、研究委員会が原稿の査読を担当します。

1. 共通テーマは「共生社会の構築と国際理解教育」

各プロジェクトはそれぞれ別個のテーマで研究を推進しますが、「共生社会の構築と国際理解教育」という共通のテーマのもとで推進していただきます。これは、2007~2009 年度の共通テーマを継承し、2010~2012 年度もこの共通テーマのもとに募集します。各プロジェクトは研究委員会と連絡をとりながら研究を推進します。

2. 現在進行中のプロジェクト

●「グローバル時代のシティズンシップと国際理解教育」（代表者：嶺井明子）は、第 20 回研究大会の特定課題研究として 2010 年 7 月に研究成果の最終報告を行いました。現在、学会大会当日の質疑応答も含め、その成果を学会紀要にまとめる作業をしており、2011 年 6 月刊行予定の『国際理解教育』17 号で特集として掲載予定です。

●「持続可能な社会形成と教育：ESD の実践基盤に関する総合的研究」（代表者：永田佳之）は、2011 年 6 月の第 21 回研究大会における特定課題研究としてその成果を報告します。2012 年 6 月刊行予定の『国際理解教育』18 号で特集として掲載予定です。

●「文化的多様性と国際理解教育」（代表者：横田和子）は 2012 年 6 月（予定）の第 22 回大会の特定課題研究としてその成果を報告します。2013 年 6 月刊行予定の『国際理解教育』19 号で特集として掲載予定です。

★日本国際理解教育学会 「特定課題研究プロジェクト申請書」に記入して、学会事務局宛 kokusairikai@bunka.ac.jp に申し込んでください。締め切りは 2011 年 2 月末です。なお、申請書は、学会のホームページからダウンロードしてご利用ください。

（ご質問は研究委員会・嶺井 明子まで。 mi-akiko@nifty.com）